



埼玉県議会議員

あらい一徳

令和6年3月
発行：あらい一徳
あらい一徳県政調査事務所
〒364-0031 北本市中央1-81
Tel.048-594-1600 Fax.048-594-1602
県政調査事務所は、月～金のAM 9:30～PM 5:30に
開設中。ご意見ご要望をお寄せください。

「安心、安全で豊かな暮らしの実現」を目指して

令和6年度も課題解決に全力投球!!

と言えます。しかしながら、世界的な政情不安や物価高、人口減少・高齢化など、克服すべき喫緊の課題が山積しています。そのような状況下で、令和6年2月定例会が2月20日から3月27日まで37日間の日程で開かれました。当初予算案としては過去4番目の規模となる約2兆1,200億円の一

般会計など令和6年度の各予算案や条例案などが提案され、私は慎重審議の上、一部議案を除き、原案通り可決することに賛成しました。あらい一徳県政報告第24号では、令和6年度の主な事業や、今定例会で行なった一般質問でのやりとりなどを報告させていただきます。

過去4番目の規模となる大型予算～歴史的課題への挑戦と未来への確かな布石～

大野元裕知事のもとで、5度目となる予算編成となった令和6年度の一

般会計予算案は、歴史的課題に敢然と立ち向かい、10年後、20年後を見据えた未来志向の施策を中心に据えた編成となりました。本県の持続的な発展に向けた礎としたのが大きな特徴です。

予算案の規模は、一般会計で2兆1,197億4,400万円となり、当初案としては過去4番目の規模となる大型予算案です。当初案での2兆円越えは4年連続となりました。特別会計と企業会計を合わせた全会計合計は、3兆5,545億2,912万4千円です。

本県は現在、人口減少・超少子高齢社会の到来、そして、激甚化・頻発化する自然災害などへの危機対応という、時代の転換期における2つの歴史的課題に直面しています。

このような中、社会全体の生産性向上や住み続けられるまちづくり、気候変動やコロナ禍の経験を踏まえた持続可能な社会経済の構築など、社会の変革を求めるところはこれまで以上に高まっており、的確に対応していく必要があります。

また、社会の在り方が変化し、多種多様な価値観が広がっている中、あらゆる人に居場所があり、活躍でき、安心して暮らせる社会の実現を一層、確かなものにしていく必要があります。

こうした基本的な考えのもと、「歴史的課題への挑戦」、「日本一暮らしやすい埼玉」の実現に向けた取組の深化」などに最優先で取り組むこととなりました。

「歴史的課題への挑戦」では、人口減少・超少子高齢社会への対応として、更なるDXの推進による県民サービスと生産性向上や持続可能なまちづくりと経済成長の実現に努めます。

「日本一暮らしやすい埼玉」の実現に向けた取組の深化」では、誰もが輝く社会を目指し、子育てに希望が持てる社会の実現や人生100年を見据えたシニア活躍の推進を図ります。

令和6年度の主な北本市内の事業

令和6年度の本県事業に向けまして、北本市民の皆様から多くのご要望をいただき、私もその実現のために日ごろより、精力的な活動を続けてきました。その結果、市民の皆様の安心・安全を守るためのインフラ整備など、多くの事業が実施されることになりました。その主な事業は次の通りです。

① 県道さいたま鴻巣線(高尾地内)の交差点改良と道路拡幅
高尾2丁目地内に、カーブした上に5本の市道が交わる変形交差点があり、約590mの区間で交差点改良と道路拡幅を行う計画があります。路線測量や予備設計を実施します。

② 県道鴻巣桶川さいたま線(仲仙道)と県道さいたま鴻巣線が交わる深井2丁目交差点の改良
北本市と鴻巣市の市境にある交差点の交通渋滞解消のため、改良工事(右折帯の設置)に向けた設計を実施します。

③ 県道鴻巣桶川さいたま線(東間地内)の整備
東間地内(三軒茶屋通り交差点～浅間神社前)の370m区間の車歩道拡幅に向けて、用地測量を実施します。

④ 県道鴻巣桶川さいたま線(本宿地内)の整備
本宿地内(多聞寺交差点から本宿交差点付近までの約500m)で、信号柱を兼ねたデザイン照明塔の設置と、埋設済みの管に電線や通信線を敷設する作業を実施します。

⑤ 県道下石戸上菅蒲線にかかる本宿陸橋の橋梁修繕
橋梁保全計画に基づき、長寿命化を図ります。橋脚や桁のひび割れを補修するなどの工事を実施します。

⑥ 県道東松山桶川線(二ツ家地内)の冠水対応
JR高崎線の下をくぐるアンダーパス部分で、ゲリラ豪雨などで車道冠水の恐れがあることから、被害防止のため、地下道に情報表示板を設置します。

⑦ 県道さいたま鴻巣線(石戸宿、荒井地内)の舗装修繕
石戸宿地内から荒井地内にかかる300m区間について、老朽化により損傷した車道の路盤再生事業を実施します。



⑧ 国道17号バイパス・上尾道路(Ⅱ期区間)の整備
北本市石戸宿から鴻巣市箕田のⅡ期区間において、調査設計や用地買収などに引き続き取り組みます。

⑨ 医療機関に対する医師確保支援事業
医師確保の困難な地域の拠点病院へ当直医として派遣される小児科医等の当直費を補助します。荒井地内にある北里大学メディカルセンターを支援します。

⑩ 県立学校維持修繕事業
古市場地内にある埼玉県立北本高等学校の外壁改修工事に取り組みます。



⑪ 自然ふれあい施設管理・県有施設改修工事
北本市西部にある緑豊かな自然学習センター、北本自然観察公園の管理運営が行われます。併せて、同学習センターの利便性向上のため、内装改修工事などの整備を行います。



⑫ 精神障害に対応した地域包括ケアシステム構築事業
医療や福祉サービスにつなぐににくい精神障害者などを対象として、医師、精神保健福祉士等の多職種によるアウトリーチ(訪問支援)事業を、県央圏域(北本市を含む16市町村)をモデル地域として実施します。

⑬ 学校応援団推進事業
北本市が進める学校応援団活動に要する費用が補助されます。

⑭ 放課後子供教室推進事業
北本市が進める放課後子供教室などに対し、事業の運営費が補助されます。

